

クリチバ治安情報（クリチバ市内で発生した強盗・銃撃事件）

11月17日付当地バンダ・ベ紙（電子版）他数紙は、16日夜間に発生したクリチバ市セナリオ地区バス停留所強盗・銃撃事件が発生した旨報じているところ、概要以下の通りです。

1. 発生日時

11月16日（月）午後8時頃

2. 発生場所

クリチバ市セナリオ地区ジェネラル・マリオ・トウリニョ通り（Rua General Mario Tourinho）のバス停留所

3. 事件概要

16日午後8時頃、市内セナリオ地区ジェネラル・マリオ・トウリニョ通り（Rua General Mario Tourinho）のバス停留所で被害者3人がバスを待っていたところ、2人組みの男が現われて被害者の携帯電話を強奪しようとした際、現場を通りがかった私服の軍警察官2人に目撃され撃ち合いとなり現行犯逮捕されました。なお、付近に隠れていた共犯者1人が、他の共犯者が運転してきた車に乗り込み発砲しながら逃走しましたが、軍警察官により射殺され、逃走車両は近くの電柱に衝突しました。運転手の男は逃亡、助手席の女は電柱に衝突した際に怪我をして病院へ搬送されました。

<当館からのお願い>

・発砲事件の現場に巻き込まれたときは、姿勢を低くし障害物があれば隠れるなどして、その場から動かないようにして下さい。また付近で銃声音が聞こえたときは、音が鳴った方に決して近付かず現場から離れるようお願いいたします。

・万が一このような事件の被害に遭われた場合は、速やかに軍警察（Policia Militar、電話番号190）に一報するとともに、被害届を最寄りの文民警察（Policia Civil、電話番号197）に提出することが事件発生現場の巡回強化や捜査等にも繋がるため、非常に大切であるとのことでした。

・被害拡大防止のため、在留邦人等の皆様と（個人情報をお互いにふせた上で）情報を共有するためにも、当館（担当：警備班・領事班）へご連絡いただければ幸いです。